置賜定住自立圏第2次共生ビジョンの改定(案)について

- 1 主な改定項目及び改定経緯
 - (1) 道の駅米沢を中心とした広域観光の推進 米沢市では、広域観光の中心となる道の駅米沢の空調設備工事を予定 しており、工事費用については、地域活性化事業債の活用を考えてい ることから、記載を変更する。
 - (2) 圏域内鉄道路線の利用促進並びに山形鉄道フラワー長井線の利用拡大 及び鉄道施設等の維持管理や整備 各市町にある駅や駅に付随する施設に対する整備を実施する内容を追加する。
 - ※他に、令和7年度以降の事業費見込額の変更や、財源の追加・変更に 伴う修正も行う。

2 改定(案)について(主な改定箇所の抜粋)

共生ビジョン p.26

- (1) 生活機能の強化に係る政策分野
- ④ 産業振興 エ 広域観光の推進

事業名	1 道の駅米沢	?を中心とし	SDGs 9 ###	7年新の ろう				
関係市町	全市町							
事業内容	全市町 「道の駅米沢」を中心に、圏域内の道の駅や各観光案内所等が連携し、地域情報の発信や産業振興などの地域連携機能を高めることにより、交流人口の拡大や地域産業力の強化、雇用の創出を図る。また、置賜圏域全体で質の高い旅行を提供できる仕組みづくりや、インバウンド誘致に係る事業等を行う。 ○置賜地域の観光情報の発信(R6~R10) ○おきたま観光コンシェルジュ事業の実施(R6~R10) ○圏域内の道の駅等との連携(R6~R10) ○データの収集・分析等のマーケティング事業の実施(R6~R10) ○アプリの活用による道の駅米沢を拠点とする周遊事業の実施(R6~R10) ○インバウンド誘致に係る事業の実施(R6~R10) ○施設整備及び改修の実施(R7~R10)							
	圏域内への交流人口の拡大、地域産業力の強化、雇用の創出などが期待される。							
連携効果	圏域内への交流			 の強化、雇用	の創出などが	 期待される。		
	圏域内への交流 R6	近人口の拡大 R7	大地域産業力 R8	の強化、雇用 R9	の創出などが R10	期待される。 合計		
事業費見込	R6	R7 20,715	R8 20,715	R9 20,715	R10 20,715	合計 103,575		
事業費見込(千円)	R6 20,715	R7 20,715 75,253	R8 20,715 50,115	R9 20,715 50,115	R10	合計 103,575		
事業費見込	R6 20,715 デジタル田園者	R7 20,715 <u>75,253</u> 3市国家構想	R8 20,715 <u>50,115</u> 交付金 <u>、地</u> 域	R9 20,715 <u>50,115</u> 活性化事業債	R10 20,715 41,515	合計 103,575 237,713		
事業費見込(千円)	R6 20,715 デジタル田園都 ・米沢市は「道 成、産業振興 駅等が連携し 担う。 ・各市町は、「記 等での連携企	R7 20,715 75,253 3市国家構想 の駅米沢」 連携企画、 たイベント 道の駅米沢。	R8 20,715 50,115 交付金、地域 を拠点に、各 「道の駅米沢」 企画、施設の 」を拠点とした 独自事業等の	R9 20,715 50,115 活性化事業債 市町の様々な 内での連携イ 整備及び改修	R10 20,715 41,515 情報の発信、 ベント企画、 などのほか、 への参画、各 割を担い、観	合計 103,575 237,713 旅行商品の造 圏域内の道の 事務局機能を 市町の道の駅 光情報提供や		
事業費見込 (千円) 国県補助等	R6 20,715 デジタル田園都 ・米沢市は「道 成、産業振興 駅等が連携し 担う。 ・各市町は、「記 等での連携企	R7 20,715 75,253 3市国家構想 の駅米沢」 連携企画、 たイベント 道の駅米沢 道の駅米沢 道の駅米沢	R8 20,715 50,115 交付金、地域 を拠点に、各 「道の駅米沢」 企画、施設の 」を拠点とした 独自事業等の	R9 20,715 50,115 活性化事業債 市町の様々なり 内での連携イ 整備及び改修 た様々な企画り 連携などの役	R10 20,715 41,515 情報の発信、 ベント企画、 などのほか、 への参画、各 割を担い、観 れ態勢の強化	合計 103,575 237,713 旅行商品の造 圏域内の道の 事務局機能を 市町の道の駅 光情報提供や		
事業費見込 (千円) 国県補助等 役割分担 成果指標	R6 20,715 デジタル田園都 ・米沢市は「道 成、産業振興 駅等が連携し 担う。 ・各市町は、「う 等での連携企 観光コンテン	R7 20,715 75,253 3市国家構想 の駅米沢」 連携企画、 たイベント 道の駅米沢 道の駅米沢 が、たイベント	R8 20,715 50,115 交付金、地域 を拠点に、各 「道の駅米沢」 企画、施設の 」を拠点とし、 独自事業等の は、といきました。	R9 20,715 50,115 活性化事業債 市町の様々なり 内での連携イ 整備及び改修 た様々な企画を 連携などの役割 にげ等、受け入	R10 20,715 41,515 情報の発信、 ベント企画、 などのほか、 への参画、各 割を担い、観 れ態勢の強化	合計 103,575 237,713 旅行商品の造 圏域内の道の 事務局機能を 市町の道の駅 光情報提供や を行う。		
事業費見込 (千円) 国県補助等 役割分担	R6 20,715 デジタル田園都 ・米沢市は「道 成、産業振興 駅等が連携し 担う。 ・各市町の連次 観光テン 指標 置賜地域観光ス	R7 20,715 75,253 3市国家構想 の駅米沢」 連携企画、 たイベント 道の駅米沢 道の駅米沢 近の駅米沢 近の駅米沢 近の駅米沢	R8 20,715 50,115 交付金、地域 を拠点に、各 道の駅 施設の 企画、施設の は自事業等の はこといる はことには 独自事業等として はことには ながある。	R9 20,715 50,115 活性化事業債 市町の様々な 内での連携イ 整備及び改修 た様々な企画。 連携などの役: げ等、受け入 目標値 847 万人	R10 20,715 41,515 41,515 情報の発信、 ベント企画、 などのほか、 への参画、各語 割を担い、観 れ態勢の強化 、	合計 103,575 237,713 旅行商品の造 圏域内の道の 事務局機能を 市町の道の駅 光情報提供や を行う。 備考		

共生ビジョン p.34

- (2) 結びつきやネットワークの強化に係る政策分野
- ① 交通 ア 交通ネットワーク等の維持・整備

事業名	2 圏域内鉄道路線の利用促進並びに山形鉄道フラ ワー長井線の利用拡大及び鉄道施設等の維持管 理や整備 SDGs SDGs									
関係市町	全市町									
事業内容	圏域内鉄道路線の利便性向上や利用促進を図るため、米坂線整備促進期成同盟会、山形県奥羽・羽越新幹線整備実現同盟、置賜地域奥羽新幹線整備・米沢─福島間トンネル整備実現同盟会等の事業を推進する。さらに、フラワー長井線の利用拡大や沿線公共交通との連携による利便性向上を図るため、フラワー長井線利用拡大協議会、やまがた鉄道沿線活性化プロジェクト推進協議会等の事業を推進する。加えて、安全・安心な地域交通を確保するため、鉄道施設の維持管理や必要に応じた整備を実施するほか、老朽化対応の検討・研究を行う。 ○各種事業の実施(R6~R10) ○利用拡大事業等の実施(R6~R10) ○鉄道施設の維持管理、駅及び駅に付随する施設の整備・改修(R6~R10)									
連携効果	圏域内の交通手段が確保されることにより、圏域住民の利便性の確保が期待され る。									
事業費見込 (千円)	R6	R7	R8	R9	R10	合計				
	159,528	98,863	153,519	96,728	118,419					
		164,768	188,822	106,362						
国県補助等	鉄道軌道安全輸送設備等整備事業、社会資本整備総合交付金、地域活性化事業債、 山形県市町村振興資金、一般補助施設整備等事業債、過疎対策事業債、山形県市 町村振興共同事業等助成金									
役割分担	 ・米沢市、長井市、小国町は、協議会をそれぞれ運営し、各市町との連絡・調整を行う。 ・長井市、南陽市、川西町、白鷹町は、県と連携して、フラワー長井線の鉄道施設の維持管理に必要な費用を負担する。 ・各市町は、広報等によりる住民の鉄道路線の利用促進等を図るほか、県や協議会等及び山形鉄道㈱と連携を図り、したフラワー長井線の利用拡大に向けた取組、駅及び駅に付随する施設の整備等を実施する。 									
成果指標 (KPI)	指標		基準値	目標値		備考				
	米坂線の鉄道 活性化関連が 取組数	近策の			やまた	がた鉄道沿線 化プロジェク 進協議会調べ				
	フラワー長井 鉄道沿線活性 連施策の取組	比関	28 (R5)							